

宇美町商工会

経営発達支援計画事業評価報告

(要約版)

### 【経営発達支援事業の内容】

- ① 地域の経済動向調査に関すること
- ② 需要動向調査に関すること
- ③ 経営状況の分析に関すること
- ④ 事業計画策定支援に関すること
- ⑤ 事業計画策定後の実施支援に関すること
- ⑥ 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること
- ⑦ 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること
- ⑧ 経営指導員等の資質向上等に関すること
- ⑨ 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

### 【事業ごとの評価】

以下に事業ごとの評価を記載する（区分別の個別の内容については省略し判定を記載）。

- ① 地域の経済動向調査に関すること

総合評価	甲	乙	丙	丁
	B	B	C	B

- ② 需要動向調査に関すること

総合評価	甲	乙	丙	丁
	A	A	B	B

- ③ 経営状況の分析に関すること

総合評価	甲	乙	丙	丁
	B	A	C	C

- ④ 事業計画支援に関すること

総合評価	甲	乙	丙	丁
	A	S	B	B

- ⑤ 事業計画策定後の実施支援に関すること

総合評価	甲	乙	丙	丁
	B	A	B	B

⑥ 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

	甲	乙	丙	丁
総合評価	A	A	B	B

⑦ 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関するもの

	甲	乙	丙	丁
総合評価	-	A	B	B

⑧ 経営指導員の資質向上等に関すること

	甲	乙	丙	丁
総合評価	-	A	B	B

⑨ 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

	甲	乙	丙	丁
総合評価	-	S	B	B

## 【事業評価委員会 総評】

令和3年度はコロナ禍が続く中で、緊急事態宣言や蔓延防止措置などにより商業・サービス業の営業に大きな影響が出ただけではなく、半導体不足による製造業・自動車関連事業などにも影響を及ぼしており、倒産件数も増加傾向にあります。国・福岡県も補助金や助成金などにより事業者支援を行っており、商工会はそれらの事業に関連する業務が増え、通常の会員事業者支援にも影響を及ぼすような状況でした。

このような状況下で今回の事業性評価では、販売促進イベントの中止などで予定通りに支援が出来ない項目も有りましたが、小規模事業者支援金の申請支援等で商工会に相談に来る事業者も増える中、事業計画の策定支援から補助金の申請につなげるなど柔軟な対応が行われており、商工会の役割を十分に発揮してきたと考えます。今後は支援金の終了などから資金繰り関連の相談が増えると思われれます。経営指導員などの経験やスキルのさらなる向上が必要となり、今回の評価でも課題となった自己研鑽はもちろん、組織としての研修なども必要性が高まります。また、行政や近隣の他商工会との連携による取組は順調に効果が表れており、今後さらに情報共有や交流を行なうことで地域経済の活性化に資する取り組みが可能となると考えます。幸い、商工会と行政の関係性は良好で今後新たな支援策について模索して貰えるとのことであり、地域の事業者のさらなる支援に繋がる取り組みに期待しています。

まだまだ、コロナ禍が続く中、原油高、円安、ウクライナ情勢などにより物価上昇の影響も懸念されますが、事業者と共に地域経済の活性化に取り組んで貰いたいと考えます。

以上